

北魚沼あぜ道情報

春です!!

「ピカピカの一年生! ツヤツヤのコシヒカリ! 始まり始まりー!!」

温湯消毒の様子



「おはようございます!」重たいランドセルを必死で背負いながら元気にあいさつするピカピカの一年生!

「おう!おはよう!気をつけて行けよ!」の父ちゃんの大声に、少しビックリしながらも「はい!」とまた元気に歩きはじめます。父ちゃん、熊のように大きいんだから少し気を使えよ……。一人涙目になってたよ……。

さて春です。でも田んぼにはまだ雪がたくさんあります……。

このまま雪が融けるのを待っているのは出遅れてしまいますので、この時期農家の皆さんは消雪剤を使って雪を溶かします。消雪剤といっても薬ではなく、秋に米から剥かれた籾殻を炭状にし、それを田んぼに撒くだけで消雪効果があるんです。白い雪の山が景観的にはちよつと残念な状況になりますが、資源循環による環境への配慮のためです。

JAでは、田んぼに植える苗を育てる施設「育苗施設」があり、ここでは種籾の温湯消毒が始まりました。昔は、薬剤により消毒をしていたのですが、ここでもまた、環境に配慮した取り組みとして、薬剤ではなく暖かいお湯を使つての消毒です。

ここで育てられた苗は、農家の皆さんに配布され田んぼに植えられます。

もちろん、自分で苗を育てる農家の方もいます。自分で苗作りをする農家の皆さんは、苗を育てるハウスを作ります。鉄パイプで車庫みたいに丸く形を作り、それを厚いビニールで覆います。

言葉では簡単ですが、非常に重労働です……。しかし苗作りでその年の作が決まるといっても過言ではないほど重要なんです。かわいいわが子がお腹の中ですくすくと育つといった状況かな……。

そんなこんなで始まった24年産のコシヒカリ!

3月24日に行われた「世界最高水準の美味しいコシヒカリ大会」では、農家の皆さんが結果し、世界一美味しいお米作りに向けて意識統一しました。

ブランド米として常にトップを走り続けるための取り組みには余念がありませんが、まずは、みんなが健康な体で取り組むことが一番大事なことだと思っています。

毎日食べるお米は、安全で安心なものでなければなりません。そのためには農薬や化学肥料を少しでも減らさなければなりません。減らした分は労力でカバーしなければなりません。

ですから、健康な体が一番重要なんです。うちの父ちゃん?大人になつても健康優良児です!



(JA北魚沼 佐藤)

今年もやります!成長日記

雪がとけると、何になる?……はい、水になりますね。いよいよ、もう少し夢のある答えをお願いします。そうです、春になりますね!

魚沼に暮らす人々が待ちに待った春。しかし四月になったとはいえ、魚沼の大地は重たく厚い雪の層に覆われています。時に凍える風が吹き、なんと雪のちらつく日もあります。どうやら今年のお天道様は寒いのがお好きなようです。が、天気任せで雪どけを待っているのは田植えの時期が狂ってしまう。五月にしっかりと田植えが出来るように、生産者の皆さんは育苗・消雪作業を進めています。

さて、今年も一年、JA北魚沼坂大会長の水田でコシヒカリの観察日記をつけることになりました。今年度は昨年ではお伝えし切れなかったコシヒカリの成長の様子を写真と一緒に伝えたいと思っておりますので、よろしくお願ひします!

(野村)

